

市議会に係る教育委員会関連事項について、以下のとおり報告いたします。

## 1 令和2年第5回ひたちなか市議会8月臨時会

（会期）令和2年8月3日

（議案）令和2年度一般会計補正予算

（教育委員会関連事項）

### ①新型コロナウイルス感染症対策に係る修学旅行の日程変更に伴い生じた経費 3,518千円

（概要）6月に予定していた修学旅行の延期に伴い、宿泊先のキャンセル費用が生じた中学校4校分のキャンセル料を負担する経費として、351万8千円を計上

### ②新型コロナウイルス感染症対策に係る感染症対策のための消耗品購入に係る経費

・ 小学校分	14,914千円
・ 中学校分	6,799千円
・ 幼稚園分	743千円
・ 成人の集い開催時分	54千円

（概要）

- ・ 小中学校、幼稚園における感染症対策のための手指消毒用アルコール及び予備用マスク等の消耗品を購入するための経費を計上
- ・ 成人の集い開催に伴う、スタッフ及び参加者用のマスク、手指消毒用エタノールを購入するための経費を計上

### ③新型コロナウイルス感染症対策に係る感染症対策のための備品購入に係る経費

・ 小学校分	19,730千円
・ 中学校分	8,450千円
・ 幼稚園分	1,851千円

（概要）小中学校、幼稚園、における感染症対策のためのサーキュレーター、手洗いチェッカー、ディスペンサー、非接触型体温計等を購入するための経費を計上

**④小中学校の夏季休暇期間短縮に係り給食提供日数が増加することに伴う経費**

・ 小学校分	12,176 千円
・ 中学校分	5,491 千円
・ 学校給食センター分	3,534 千円
・ 那珂湊三小共同調理場運営分	1,886 千円

(概要) 小中学校の夏季休暇短縮による給食提供日数の増加に伴い生じる、調理員等の人件費及び給食食材の放射線物質検査に要する経費の増額分を計上

**⑤放課後学童クラブにおける新型コロナウイルス感染症対策に係る経費  
49,552 千円**

(概要)

- ・ 公立学童クラブの施設・備品などを消毒するために要する放課後児童支援員の時間外勤務分の報酬を計上
- ・ 公立学童クラブにおける感染症予防のための手指エタノール及びマスク等を購入するための経費を計上
- ・ 公立学童クラブにおける感染症予防のためのサーキュレーター、空気清浄器及び非接触型体温計を購入するための経費を計上
- ・ 感染症予防のために消毒用消耗品や空気清浄機等の購入をした民間学童クラブに対し、その購入費用を補助するための経費を計上
- ・ 臨時休校期間中に学童クラブを利用しなかった児童に対して利用料を免除した民間学童クラブに対し、その経費を補助するための経費を計上

# 教育の大綱の見直し

# 教育に関する大綱について

根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3 (昭和31年法律第162号)
策定主体	地方公共団体の長 ※総合教育会議において要協議
策定方法	国の「教育振興基本計画」を参酌し,その地域の実情に応じ策定 ※第1期計画(平成20年7月1日閣議決定)平成20~24年度 第2期計画(平成25年6月14日閣議決定)平成25~29年度 第3期計画(平成30年6月15日閣議決定)平成30~令和4年度
対象期間	4年から5年程度を想定 (平成26年7月17日 文科省初等中等教育局長 通知)

# ひたちなか市教育の大綱

## 〈目指す子ども像〉

「知性と豊かな人間性を備えた 心身ともにたくましい子ども」

## 〈ひたちなか市教育の目標〉

- ひとりひとりの能力を開発し,豊かな人間性をつちかいます
- じょうぶな身体をつくり,たくましい心を養います
- 家庭や地域と力をあわせ,豊かな心を育みます
- ふるさとを愛し,協力しあう心を育てます
- 世界に視野を広げ,国際人としての自覚を高めます

## 〈学校教育振興のためのスローガン〉

「夢・感動・笑顔がひろがる教育のまちひたちなか」

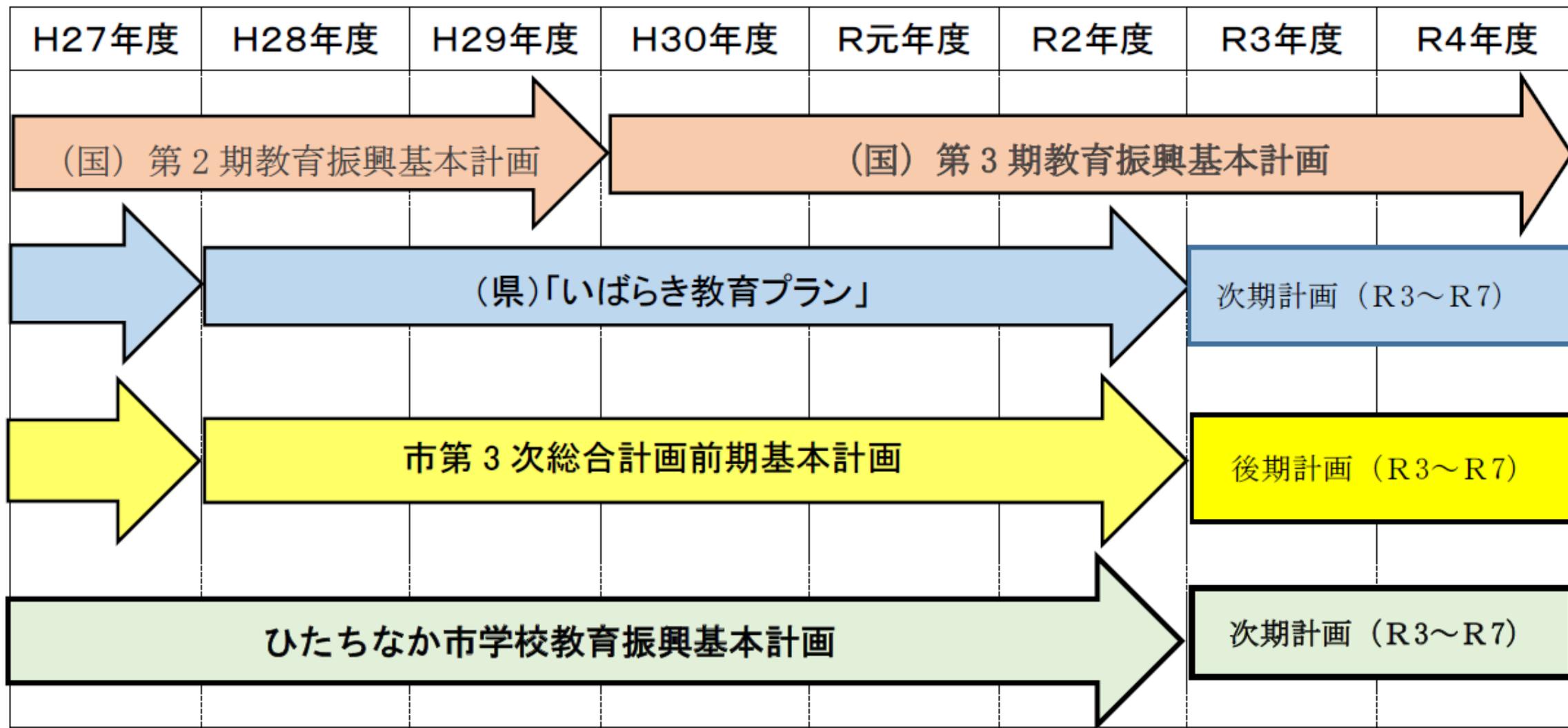
## 〈基本施策〉

- 1 確かな学力を育む教育の充実
- 2 豊かな人間性を育む教育の充実
- 3 健やかな体の育成と命を守るための教育の充実
- 4 郷土愛に満ちた国際人の育成
- 5 時代の変化に対応した学校の創造
- 6 質の高い教育環境の整備・充実

# 基本施策の推進

大綱に示された基本施策を  
具体的に推進するため

**「ひたちなか市学校教育振興基本計画」** 策定  
計画期間（平成27年度～令和2年度）



ひたちなか市  
学校教育振興  
基本計画

平成27年度～平成32年度

- 1 確かな学力を育む教育の充実
- 2 豊かな人間性を育む教育の充実
- 3 健やかな体の育成と命を守るための教育の充実

- 4 郷土愛に満ちた国際人の育成
- 5 時代の変化に対応した学校の創造
- 6 質の高い教育環境の整備・充実

学校教育振興のための  
スローガン

夢・感動・笑顔がひろがる 教育のまち ひたちなか



1 確かな学力を育む教育の充実

わかる喜びプロジェクト

社会を生き抜くために必要な学力が、しっかりと身に付くようにします

- 学力向上推進事業 (学力向上研究会, 学力向上講演会)
- 研究推進校事業 (研究推進校指定, 研究発表会開催)
- スマイルスタディ・サポート事業 (きめ細かな学習指導)
- 英語コミュニケーション能力育成事業 (小・中学校に設置)
- わくわくサイエンス・サポート事業 (小学校の理科授業の充実)



4 郷土愛に満ちた国際人の育成

ふるさと発信プロジェクト

郷土愛を育み、ふるさとのよさを発信できる国際人を育成します

- 地域・郷土教材開発事業 (道徳郷土資料作成, 社会科資料集「ひたちなか」の活用, 郷土資料デジタルコンテンツ開発)
- 虎塚古墳公開事業 (虎塚古墳の活用, 保護)
- ふるさと考古学講座事業 (ふるさと考古学講座の実施, 保護者の参加)



2 豊かな人間性を育む教育の充実

生きる喜びプロジェクト

夢・感動・笑顔が生まれる学校をつくります

- 笑顔プロジェクトの推進 (児童会生徒会の取組, 学校間や地域との交流活動)
- 仕事や職場の楽しさ発見事業 (職場訪問, 職場見学, 職場体験学習の充実)
- 不登校対策支援事業 (教育相談員の配置, 相談体制の整備・充実)
- いじめ防止対策の推進 (法に基づく取組, 教職員 の力量向上を目指す研修)
- 道徳教育調査研究事業 (道徳郷土資料の作成, 道徳の教科用教材に向けた対応)
- 読み聞かせ活動事業 (おはなし会の開催, 資料の貸出し, ボランティアの育成)



5 時代の変化に対応した学校の創造

学校創造プロジェクト

幼・小・中の滑らかな接続・連携を促進するとともに、  
小中一貫教育の導入を検討します

- 開かれた学校づくり推進事業 (HPの活用等による積極的な情報提供, 学校評議員会の設置)
- 小中学校の適正規模・適正配置 (小中学校再編整備を検討, 教育環境整備)
- 小中一貫教育推進事業 (小中一貫の教育理念に基づく教育の推進)



3 健やかな体の育成と命を守るための教育の充実

いきいき・すこやかプロジェクト

健やかな体づくりと命を守るための教育を推進します

- 体力アップ推進事業 (体力アップ推進計画の作成・実施, 体力テストの効果的活用)
- 洋上学習事業 (小学6年生対象, 4日5日の共同生活を通し豊かな人間性や社会性を育む)
- 自然体験キャンプ (小学6年生対象, 2日3日の共同生活による体験学習)
- 地域で支える生徒指導推進事業 (地域にのげる笑顔プロジェクト)
- 学童クラブ事業 (公立学童クラブの運営, 民間学童クラブへの支援)



6 質の高い教育環境の整備・充実

学びの環境充実プロジェクト

学校施設の耐震化を推進するとともに、  
質の高い教育環境の整備・充実に努めます

- 学校施設整備事業 (学校耐震化の推進)
- 給食施設整備事業 (学校給食調理場のドライシステム化の推進)
- 学校教育用備品の整備 (学習指導要領に基づいた教材備品の整備)
- 教育用ICT機器の整備 (PC室のコンピュータ更新, 電子黒板やタブレットPC等の整備)



# 本市の現在の「教育の大綱」イメージ

## 教 育

### 教育の大綱

#### 学校教育

「学校教育振興基本計画」  
で推進

#### 生涯学習

※推進計画未策定

#### スポーツ

※推進計画未策定

ひたちなか市教育の大綱イメージ (案)

(仮) 施策の柱

(仮) 基本理念

未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

シビックプライドの醸成

新学習指導要領における基本理念

学校教育

- ① 確かな学力を育む教育の充実
- ② 学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養
- ③ 生きて働く知識・技能の習得
- ④ 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成
- ⑤ 多世代による地域との交流促進

推進事業

生涯学習

- ① 市の魅力を発見する生涯学習活動の推進
- ② 図書館における活動の充実

推進事業

スポーツ

- ① 多世代がスポーツに親しめる環境の充実
- ② スポーツを通じた市の魅力発信

推進事業

## ひたちなか市教育の大綱（改訂案）

### 1 大綱の位置付け

■ひたちなか市教育大綱（以下「大綱」という。）は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3の規定に基づき、本市の教育が目指す基本的な考え方を明らかにするものです。

■令和2年度より始まった「新学習指導要領」を踏まえながら、本市行政の最上位計画である「ひたちなか市第3次総合計画後期基本計画」および本市の学校教育における取り組みの方向性を示す「ひたちなか市学校教育振興基本計画」と連動し、教育分野における「基本理念」と「施策の方向性（推進テーマ）」を定めるものです。

### 2 計画期間

■大綱の期間は、令和7年度までの概ね5年間とします。

■ただし、国・県等の教育施策の動向を踏まえて、必要に応じて柔軟に見直しを図ります。

### 3 基本理念

#### ～未来の創り手となるために必要な資質・能力の育成～

本市の学校教育については、令和2年度から始まった「新学習指導要領」を踏まえ、子ども達が社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう「未来の創り手となるために必要な資質・能力」を育みます。

#### ～シビックプライドの醸成～

ひたちなか市第3次総合計画後期基本計画においては「シビックプライドを感じるまちづくり」が重点プロジェクトとして掲げられています。

本市では市民の誰もが市への誇りや愛着を感じることができるよう、生涯学習やスポーツの分野を通してシビックプライドを醸成していきます。

## 4 施策の柱

### ●学校教育

- ①確かな学力を育む教育の充実  
(学力向上推進事業, スマイルスタディーサポート事業, 未来塾等)
- ②学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養  
(キャリア教育等)
- ③生きて働く知識・技能の習得  
(英語コミュニケーション能力育成事業, 仕事や職場の楽しさ発見事業等)
- ④未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成  
(プログラミング教育, ICT教育等)
- ⑤多世代による地域との交流促進  
(コミュニティスクール, コミュニティゲスト活用事業, 放課後子ども教室)

### ●生涯学習

- ①市の魅力を発見する生涯学習活動の充実  
(市民大学等講座運営, 芸術文化振興事業, 文化財関係事業等)
- ②図書館における活動の充実  
(読み聞かせ活動事業等)

### ●スポーツ

- ①多世代がスポーツに親しめる環境の充実  
(体育施設の整備, 学校体育施設開放事業, 総合型スポーツクラブ支援事業等)
- ②スポーツを通じた市の魅力発信  
(勝田マラソン大会, 三浜駅伝, プロスポーツチームとの交流等)

### <今後の策定スケジュール>

年月	事項
令和2年9月	基本理念, 施策, 課題の取りまとめ
10月	総合教育会議
11月	総合教育会議での協議結果を踏まえ修正
12月	総合教育会議(大綱確定)
令和3年3月	学校教育振興基本計画確定